

令和6年度第2回低濃度PCB検討会の開催報告

- 低濃度PCB廃棄物の令和9年3月末までの期限内処理の実現、及び処理期限後に廃棄物となる使用中の低濃度PCB含有製品・同疑い製品への対応について、「PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会」での検討事項を踏まえて、低濃度PCB検討会にて具体的な方策等について議論を実施。
- 第2回検討会において、下記の検討を実施。次回の「PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会」の前に、本日の議論を踏まえて、本年度3回目の検討会を開催予定。

検討概要	検討状況
①PCB特措法の届出情報等の分析、活用方法の検討	・以下の項目についてデータの整理・分析を実施。 ➢保管・所有台数及び届出事業所数（疑い物と測定済みの比較） ➢業種別の保管・所有台数の推移・届出上位業種 ➢変圧器及び3kg以上コンデンサーの処分量・新規保管量・継続保管量の推移 ➢事業所の規模別集計（機種別の保管事業所数及び保管台数の年度推移） ➢変圧器及び3kg以上コンデンサーの使用年数 ➢安全宣言以降製造の変圧器・コンデンサーのPCB検出状況・メーカー抽出 ➢変圧器及びコンデンサーの定格容量と絶縁油量の関係 など
②低濃度PCB廃棄物の期限内（令和9年3月末）処理の実現に向けた処理促進策の検討	・PCB特措法に基づく届出における課題とその対応の検討 ・低濃度PCB廃棄物の届出における記入要領の改正案を作成 ・濃度不明のPCB廃棄物の早期処理対策の検討
③低濃度PCBの実態把握	・昨年度実施した全数調査結果を踏まえた、自治体におけるモデル事業の実施状況の報告
④業界団体や個社への低濃度PCBの対応状況等のヒアリング調査	・化学工業や窯業・土石製品製造業、食料品製造業を対象としたヒアリング調査結果の報告 ・大学を対象としたヒアリング調査の報告
⑤処理期限後（令和9年4月以降）の低濃度PCB含有製品及び同疑い製品の届出制度の具体化	・令和9年4月以降の使用中の低濃度PCB含有疑い製品の届出方法の検討 ・届出項目の検討 ・e-govシステムを活用した届出のDX化の検討

低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会 委員等名簿



中村 達也	DOWAエコシステム株式会社 取締役ウエステック事業部長
金谷 享	公益社団法人東京電気管理技術者協会 理事
川本 克也	(独)環境再生保全機構 環境研究総合推進費プログラムオフィサー、 岡山大学名誉教授
小林 公知	電気事業連合会 微量PCB問題検討委員会委員長
木村 武	一般社団法人日本鉄鋼連盟 環境保全委員会 化学物質分科会 主査
酒井 伸一	京都高度技術研究所 副所長、京都大学 名誉教授
倉持 秀敏	国立環境研究所 資源循環領域 副領域長
佐藤 辰也	電気保安協会全国連絡会 技術部長
◎高岡 昌輝	京都大学大学院工学研究科教授
高原 伸兒	兵庫県 農政環境部 環境管理局 環境整備課長
松岡 靖史	北九州市 環境局 環境監視部 環境監視課長
山崎 章弘	成蹊大学 理工学部物質生命理工学科 教授

(◎ : 座長)

(オブザーバー)

経済産業省、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人全国産業資源循環連合会他